

平成26年度健全化判断比率等の状況(三島市)(資料編)

1 実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①と②の合算額 4.9億円

【早期健全化基準の算定】

$$\left\{ \frac{(20,692,252千円 + 100,000,000千円)}{120 \times 20,692,252千円} \times 100 + 20 \right\} \div 2 = 12.43\%$$

各会計実質収支額・剰余額

会計名	実質収支額・剰余額(千円)
① 一般会計	486,654
② 墓園事業特別会計	4,482
③ 国民健康保険特別会計	256,393
④ 介護保険特別会計	182,960
⑤ 後期高齢者医療特別会計	4,198
⑥ 駐車場事業特別会計	9,210
⑦ 下水道事業特別会計	37,109
⑧ 水道事業会計	1,216,635

2 連結実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①～⑧までの合算額 22.0億円

【早期健全化基準の算定】

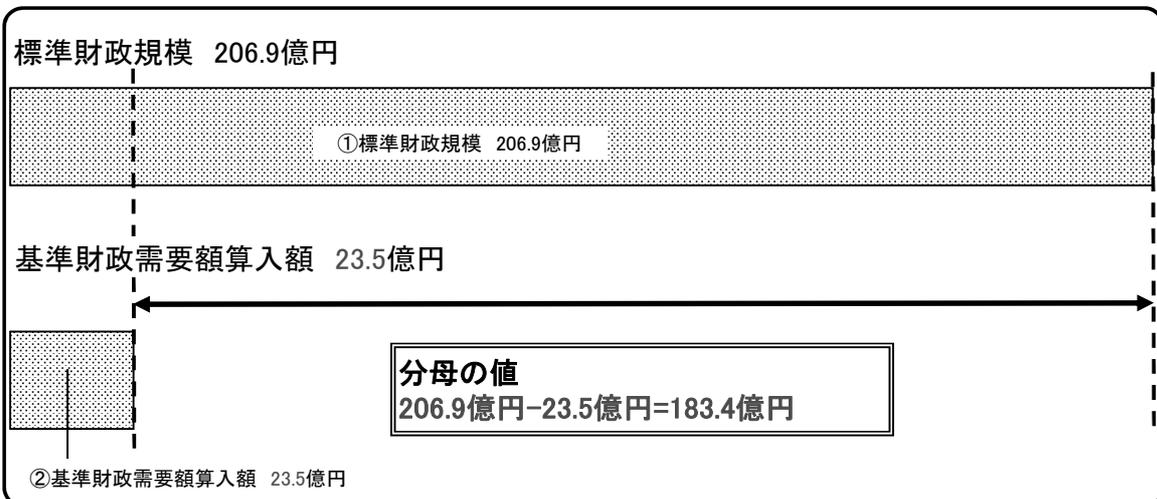
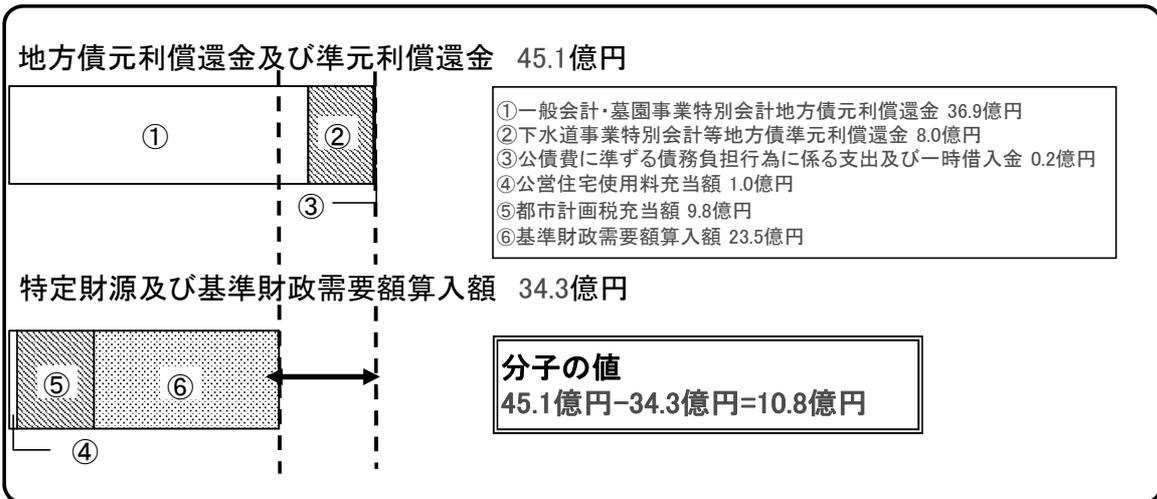
$$12.43 + 5.0 = 17.43\%$$

3 実質公債費比率

$$\frac{7.00335(\text{H24単年}) + 7.07929(\text{H25単年}) + 5.89747(\text{H26単年})}{3} = 6.6\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$

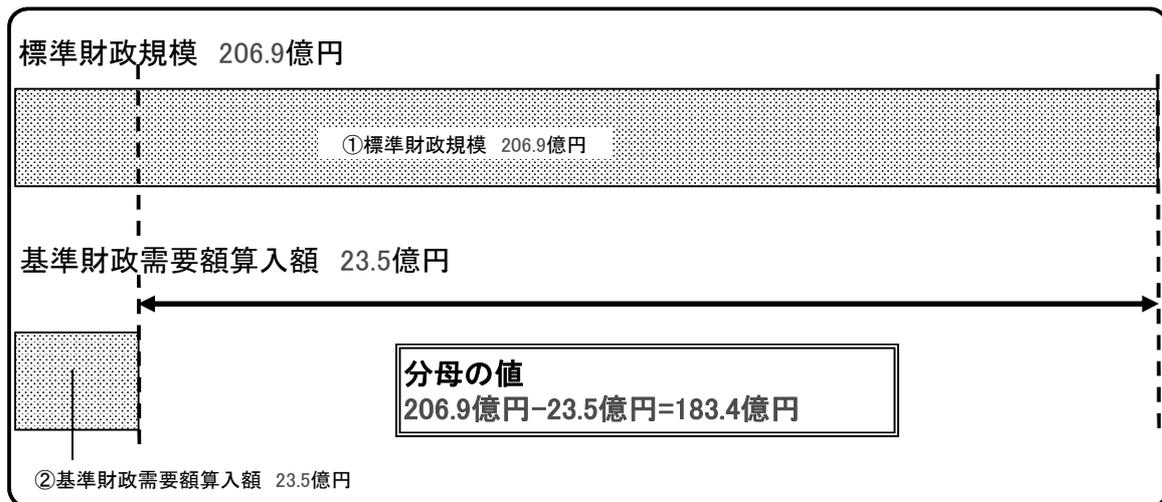
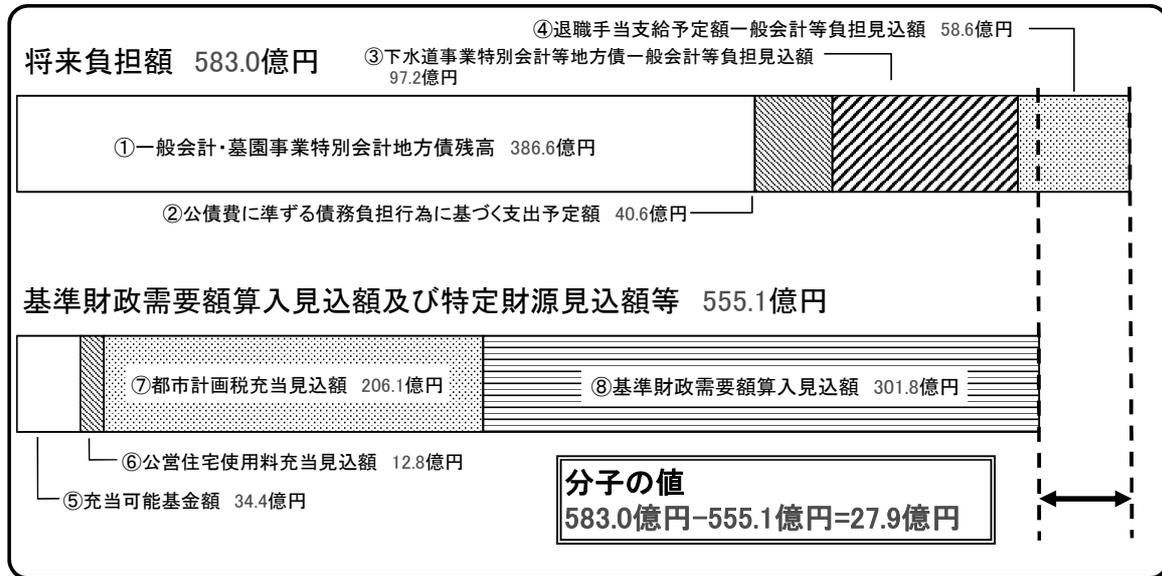
【平成26年度単年度の詳細】

$$\frac{10.8\text{億円}(1,081,418千円)}{183.4\text{億円}(18,336,974千円)} \times 100 = 5.89747$$



4 将来負担比率

$$\frac{27.9\text{億円}}{183.4\text{億円}} \times 100 = 15.2\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$



5 資金不足比率

対象会計に赤字額は発生していない。

※「1 実質赤字比率」及び「2 連結実質赤字比率」における表「各会計実質収支額・剰余額」参照 ⑦～⑧